

MS_®シュレッダー

取扱説明書

MSE-17C/MSE-14MC

このたびは **MS_®シュレッダー** をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

MSシュレッダーは、皆様に安心してご使用いただけますよう設計し、製作しております。

尚、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、いつまでもご愛用くださいますようお願い申し上げます。

この取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

1. ご使用前に

- 1-1. 安全上のご注意…………… 1～3
- 1-2. 各部の名称とその働き…………… 4
- 1-3. 細断時の注意点…………… 5

2. ご使用方法

- 2-1. 細断方法…………… 6
- 2-2. カッターを逆転させる…………… 7
- 2-3. 細断くずを捨てる…………… 7
- 2-4. お手入れ…………… 7
- 2-5. 細断物について…………… 8

3. 安全機能

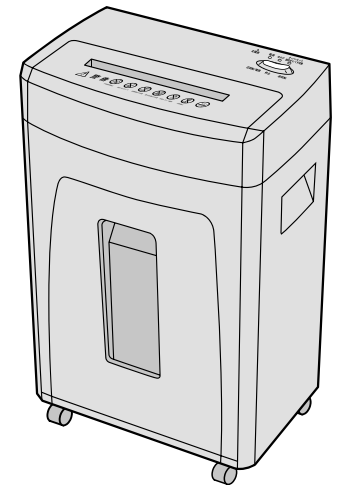
- 3-1. 安全装置について…………… 9

4. こんなときには

- 4-1. 故障かなと思ったら…………… 10

5. アフターサービス

- アフターサービスについて…………… 11
- 製品仕様…………… 12
- 保証規定…………… 13
- 保証書…………… 14





1. ご使用の前に



1-1. 安全上のご注意

本製品の設置場所や電源に関するご注意など、使用前に知っておいていただきたい注意事項を記述しています。本製品を安全にお使いいただくために必ずお読みになり、注意事項をお守りください。

■危害・損害の程度を区分して表示しています。


 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分して表示しています。
(下記は一例です)




-  してはいけない「禁止」内容を示しています。
-  必ず実施して頂く内容を示しています。

警告

異常時




-  必ず実施
- 以下の場合はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはMSサービスセンターまでご連絡ください。
 - 異常な発熱・発煙・異臭などが発生した場合。
 - 異物(金属片、液体など)が機械の内部に入った場合。
- けがや感電・火災の恐れがあります。

電源のプラグ・コード





-  **禁止** ・電源コードを傷つけたり、加工しないでください。
電源コードを傷め、火災や感電の恐れがあります。
-  ・濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の恐れがあります。
-  **プラグを抜く** ・電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持ってください。
コードの断線により感電・火災の恐れがあります。

警告



設置時

-  **必ず実施** ・電源プラグは、建物据付けのコンセントへ接続してください。
(交流100V、15A以上)
-  **禁止** ・タコ足配線はしないでください。
発熱し、火災の原因となる恐れがあります。
-  **アース接続** ・アース線は、電源コンセントのアース線端子に接続してください。
アース線は機械の後部下から電源コードと共に出ています。

ご使用時





-  ・乳幼児、お子様はシュレッダーに近付けないでください。
けがや感電など、思わぬ事故の恐れがあります。
-  ・投入口や排出口には指や手を入れないでください。
機械の内部にはカッターがあり、けがの原因となることがあります。
-  ・髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、ブレスレット、カードホルダーなどを投入口にたらしめないでください。
投入口に引き込まれてけがの原因となることがあります。
-  ・ボタン電池など電池類は投入・細断しないでください。
火災の恐れがあります。

お手入れ時





-  **分解禁止** ・ご自分での分解・改造・修理はしないでください。
けがや感電などの原因となる恐れがあります。
-  **スプレー禁止** ・機械内部へオイル・スプレーを使用しないでください。
可燃性のガスにより、引火・爆発を起こす恐れがあります。

⚠ 注意



設置時

- 必ず実施**  ・水平で安定した場所に設置してください。
傾斜した床に設置すると事故・故障の原因となることがあります。
- 禁止**  ・湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
感電や火災の原因となることがあります。
- 禁止**  ・ストーブ等の発熱器に近い場所には設置しないでください。
火災の原因となることがあります。
- プラグを抜く**  ・機械を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
コードが傷付き、感電・火災の恐れがあります。

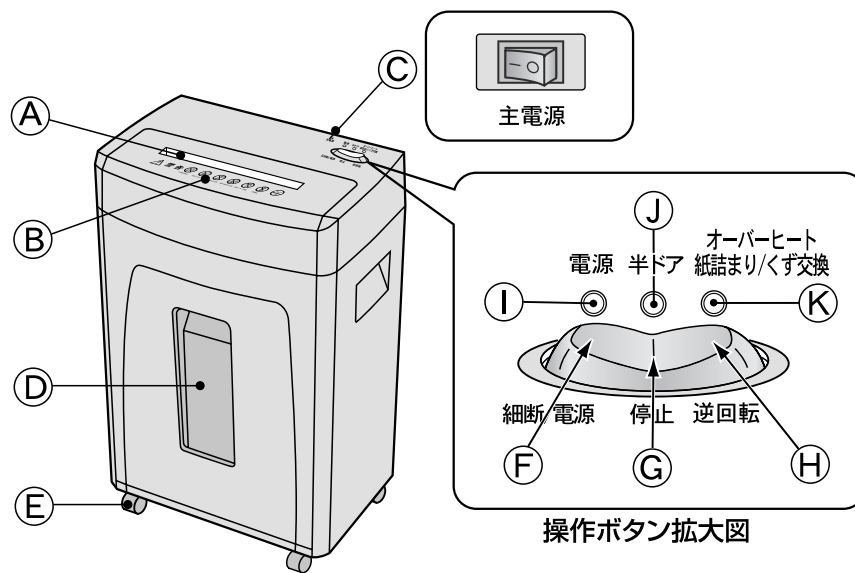
ご使用时




- 禁止**  ・本体の上のにぼったり重いものを置かないでください。
けがの原因となることがあります。
- 禁止**  ・とびらを無理に開けないでください。
扉を勢いよく開ける等、無理に開けると、故障やけがの原因となる恐れがあります。
- 必ず実施**  ・長時間使用しないときは、電源スイッチを切ってください。
火災や思わぬ事故の原因となることがあります。
- プラグを抜く**  ・長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災や思わぬ事故の原因となることがあります。

お手入れ時

- 禁止**  ・本体に直接水をかけないでください。
火災・感電の恐れがあります。
- 禁止**  ・機械をベンジン、シンナー、みがき粉、タワシ等を使って清掃しないでください。
プラスチック部品が割れたり、塗装面に傷やさびが発生する恐れがあります。

1-2. 各部の名称とその働き



名称	各部の働き
① 細断紙投入口	細断したい紙はここから投入します
② 安全上の注意	使用上の注意事項が記載してあります
③ 主電源	主電源スイッチです
④ くず箱窓	くずの溜まり具合を確認出来ます
⑤ キャスター	移動用車輪です
⑥ 細断 / 電源	
⑦ 停止	
⑧ 逆回転	
⑨ 電源ランプ	細断 / 電源側にボタンを押すと、細断可能状態となり点灯します
⑩ 半ドアランプ	くず箱がしっかりとセットされていない際に点灯します
⑪ エラーランプ (オーバーヒートまたは、紙詰まりまたは、くず交換で点灯)	過負荷運転や、モーターのロックなどによるモーターの過熱状態/過投入等により紙詰まりが発生した状態/くず箱が細断くずで満杯である状態の何れかの状態の際に点灯します

2. ご使用方法

1-3. 細断時の注意点

細断を行う際は、下記注意点を守ってください。

⚠ 注意



禁止

- 最大細断枚数を超えた枚数は投入しないでください。
※最大細断枚数は裏表紙【製品仕様】に記載しております。
故障の原因となる恐れがあります。



禁止

- 細断くずを強く押し込まないでください。
機械内部でくずが詰まり、故障の原因となる恐れがあります。



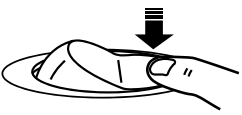
禁止

- 細断可能物以外は細断しないでください。
※細断可能物は裏表紙【製品仕様】に記載しております。
故障の原因となる恐れがあります。

2-1. 細断方法

	手順	表示
1.	電源プラグをコンセントに差し込み、主電源を「-」側に押してください。	
2.	電源スイッチを押すとランプが「青」に点灯し、細断可能な状態になります。 ※電源スイッチを押した際、約1秒自動で動作しますが、カッター部のくずを落とす為であり故障ではありません。	
3.	細断する紙を投入口の中心に合わせてまっすぐ投入してください。投入口の中で細断物を感知すると、自動的に細断が始まります。 細断物が引き込まれ始めたら、すぐに手を放してください。 細断が終わり、一定時間が経過すると自動的にカッターが停止します。	
4.	最大細断枚数を超えて紙を投入するとカッターが逆転し、細断物を排出します。 自動で逆転しない場合には、「逆回転」側にスイッチを押して細断物を取り出し、枚数を減らしてから再投入してください。 ※最大細断枚数は紙質、湿度、電圧等によって異なります。連続して使用される時は定格細断枚数以下でご使用ください。	
5.	途中で止める時には、スイッチを「停止」に戻してください。カッターが停止します。	
6.	ご使用後は主電源を「○」側にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。	

2-2. カッターを逆転させる

手順	表示
1. カッター回転中に右記のように、「逆回転」側にスイッチを押すと、カッターが逆転します。	

2-3. 細断くずを捨てる

1. 細断中にくずが一定の高さになりますとランプが（赤）に点滅します。 <ul style="list-style-type: none">• 主電源を切って電源ランプをコンセントから抜きます。• くず箱を手前に引き出します。 ※細断くずがくず箱の外に落ちないようにくず箱を手で軽く前後に揺すって、くずをならしてください。 くずがこぼれないように、くず箱を静かに取り出してください。 <ul style="list-style-type: none">• 細断くずを捨てます。 細断くずを捨て、もとの位置に戻してください。本体内に落ちた細断くずは取り除いてください。 ⚠ 注意とお願い くず箱をしっかりいれないと安全装置が働き作動しません。 くず箱に細断くずを多く溜めすぎないでください。 ※細断クズ巻き込み防止の為、細断条件によってはくず箱内が満杯では無い状態でランプが点滅する事が有ります。
--

2-4. お手入れ

1. お手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。 2. お手入れは外観の汚れを取るだけにとどめてください。 機械内部にはカッター、歯車などがあり危険です。 3. 外部の清掃はやわらかい布でからぶきしてください。 汚れがひどいときは中性洗剤をひたした布をよくしぼってふき、その後やわらかい布でからぶきしてください。

2-5. 細断物について

この製品は、紙の細断が可能です。
以下のようなものは細断能力の低下や、故障の原因となるため細断しないでください。

- カーボン紙
- 段ボール
- 湿った紙
- 粘着物の付いた紙（付箋紙、粘着テープ付封筒、宅配便の送り状）
- CD、DVD、BD 各メディア
- OHP等の各種フィルム類
- ビニール袋、ポリ袋
- ゴム、皮革、布類

3. 安全機能

■-1. 安全装置について

MS[®]シュレッターは、安全の為に電氣的に制御された安全機能を採用しております。

安全機能	表示
1. オートカット(オーバーヒート) 過負荷運転や、モーターのロックなどによるモーターの過熱状態を検知し、モーターを停止させることでモーターの焼損を防止する機能です。 オートカットにより動かなくなった時は、主電源を切り、モーターが冷えるまでお待ちになってからご使用ください。 オーバーヒートランプが点灯してお知らせします。	 <p>オーバーヒート 電源 半ドア 紙詰まり/くず交換</p> <p>細断/電源 停止 逆回転</p>
2. くず箱スイッチ くず箱がセットされているかを検知し、くず箱を引き出すと自動的に運転を停止する機能です。 半ドアランプが点灯してお知らせします。	 <p>オーバーヒート 電源 半ドア 紙詰まり/くず交換</p> <p>細断/電源 停止 逆回転</p>
3. オーバーフローストップ くず箱が細断くずで満杯であることを検知し、カッターを停止する機能です。 くず交換ランプが点滅してお知らせします。	 <p>オーバーヒート 電源 半ドア 紙詰まり/くず交換</p> <p>細断/電源 停止 逆回転</p>
4. オートリバース 最大細断枚数を超えた枚数を投入するなど、一定以上の負荷を検知するとカッターを停止し、自動的に逆転して細断物を排出する機能です。	—
5. ブレーカー 製品内部で、万一電気回路に事故が起こったり、モーターが長い時間通電したままロックした際の過電流を検知し、電源供給を遮断することで、モーター配線等の焼損を防止する機能です。	—
6. オートストップ 投入した紙が見えなくなってから、約4秒後に自動的に運転を停止する機能です。 続けて細断したい場合は、先に入れた細断物と重ならないように間隔をあけて、次の細断物を投入してください。	—

4. こんなときには

4-1. 故障かな?と思ったら

・修理を依頼される前に、下記の項目をご確認ください。
 下記対処で直らない場合は、電源プラグを抜き、販売店またはMSサービスセンターまでご連絡ください。

	症状	主な原因	対処
1.	細断/電源ボタンを押しても電源ランプが点灯しない	電源が入っていない	電源プラグの差し込みを確認し、主電源をオンにしてください。
2.	自動的にカッターが止まらない	オートスタートセンサーに細断物が付着している	別の細断物を投入し、詰まっている細断物を押し込んで細断するか、逆回転側にスイッチを押して投入口にある細断物を取り除いてください。
3.	くず箱をセットしているのにエラーランプが点灯する	くず箱がしっかりとセットされていない	くず箱をしっかりと本体にセットしてください。
4.	オーバーヒートランプが点灯して動かない	モーターが過熱したため、安全の為に停止している	主電源を切り、モーターが冷えるまでお待ちください。
5.	異音がしてカッターが回らず細断できない	カッター機構部品(歯車等)の不具合	お買い上げの販売店またはMSサービスセンターへお問い合わせください。
6.	細断くずがそば状、もしくはミシン目状になっている	カッター機構部品(仕切板)の破損	お買い上げの販売店またはMSサービスセンターへお問い合わせください。

その他記載の無い内容や、ご不明点は販売店またはMSサービスセンターまでお問い合わせください。

5. アフターサービス

1. 保証書

保証書は「お買い上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
販売店、お買い上げ日の記入がないものは無効となりますのでご注意ください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

3. 故障したときは

取扱説明書の内容をお確かめいただき直らないときは電源プラグを抜いてから、保証書とお買い上げ日や購入元が分かる書類をお手元にご準備の上、お買い上げの販売店またはMSサービスセンターまでお申し出ください。

4. アフターサービスについてご不明の場合

当社、MSサービスセンターにお問い合わせください。

MSサービスセンター
TEL 0120-126-326

製品仕様

商品名・型式	MSE-17C	MSE-14MC
投入幅	220 mm	
細断方式	ワンカットクロス	
細断寸法	約 4 mm×40 mm	約 2 mm×12 mm
最大細断枚数A4 PPC用紙 (50Hz/60Hz) ※1	17枚	14枚
定格細断枚数A4 PPC用紙 (50Hz/60Hz) ※2	12枚	11枚
細断速度 (50Hz/60Hz)	1.3/1.6 m/min	1.8/2.1 m/min
定格消費電力 (50Hz/60Hz)	290 W/350 W	340 W/420 W
定格時間	15分	15分
使用電源	AC 100 V 50Hz/60Hz	
定格電流 (50Hz/60Hz)	3.2A/4.0A	4.2A/5.0A
待機消費電力 (50Hz/60Hz)	1.5 W/1.5 W	1.5 W/1.5 W
大きさ (W×D×H)	W 384 mm × D 256 mm × H 600 mm	
質量	約13.5kg	約14kg
細断可能物	PPC用紙等の紙 ※3	

※1 最大細断枚数：一度に細断できる最大の枚数。

※2 定格細断枚数：定格時間連続で細断できる枚数。

A4PPC用紙 (64g/m²) 長手方向で細断した場合の枚数であり、電圧、紙質、湿度等で変動します。

※3 ホッチキス針 (No.10、No.11) ゼムクリップ (28mm以下) の混入可。

保証規定

- 1 本製品の保証期間は、本書記載のとおりとなります。
- 2 取扱説明書に従った正常な使用をしていたにもかかわらず、保証期間内に故障または損傷が生じた場合には、無償で修理または交換いたします。但し、本製品の保証は日本国内で使用される場合に限り有効となります。
- 3 保証期間内であっても、以下の項目に該当する場合は、弊社に故意または重過失ない限り保証の対象外と致します。この場合は、有償にて修理をお請けいたします。
 - (1) 本書の提示がない場合
 - (2) 本書記載欄に必要事項の記載がない場合、または書き換えられた場合
 - (3) 中古で本製品を譲り受けた場合
 - (4) 火災・地震・台風・水害・落雷・その他天災地変・公害・異常電圧等の外部的事情による故障または損傷
 - (5) 弊社以外による修理、改造に起因する故障または損傷
 - (6) 弊社以外による本製品の移動、据付等に起因する故障または、擦傷、汚れ、へこみ等の損傷
 - (7) 設置環境に起因する変色、故障または損傷
 - (8) 故意、過失による故障または損傷
 - (9) 経年劣化により生じる故障または損傷
 - (10) 機能上影響のない変形、破損または損傷
 - (11) その他取扱説明書に記載されている使用方法に沿わない使用をしたことによる故障または損傷
- 4 本保証は、本製品単体の保証を意味し、弊社に故意または重過失ない限り、製品の故障や不具合により誘発される全ての損害（営業損失、運賃、諸経費等）は、保証対象に含みません。
- 5 本製品の交換に伴う保証期間については、本書記載の保証期間を引き継ぐものとし、交換された機械であっても、最初に購入された日より起算するものとします。

※本書は再発行致しませんので大切に保管ください。

※ご使用の際は取扱説明書をご確認の上、正しくご使用ください。

2021年10月20日現在

上記の記載内容は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

メモ